

米国 生産のモメンタムは自動車部門の落ち込みで弱まった(08年3月鉱工業生産)

発表日：2008年4月16日（水）

～ただし、ストによる一時的な影響が大きく今後反動増が見込まれる～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

03-5221-5001

○3月の鉱工業生産は前月比+0.3%と市場予想である同▲0.1%の低下に反し上昇した（10～2月合計で0.3%下方改定）。鉱業、製造業、公益が増加した。需要の強い鉱業は前月比+0.9%（前月同+0.3%）と加速、公益では電力が同+1.6%（同▲3.5%）、天然ガスが同+3.4%（同▲4.2%）とプラスに転じたことで全体でも同+1.9%（同▲3.6%）と上昇した。稼働率は生産能力が前月比+0.1%と拡大した一方、生産が同+0.3%となったため80.5%（2月分は80.3%）と前月から上昇した。

○3月の製造業生産は前月比+0.1%と上昇したが（10～2月合計で同0.2%下方改定）、稼働率は78.5%（2月分は速報の78.7%から78.6%に下方改定）と低下した。ストによって下ぶれた自動車を除けば同+0.4%の上昇となった。製造業で生産の拡大した業種数は19業種中13業種（前月3業種）と大幅に増加し、中でもハイテクが高い伸びとなった。

○3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率では鉱工業生産が▲0.1%（前月+0.5%）、製造業生産は▲0.3%（前月+0.1%）とマイナスに転じており、ともにモメンタムは弱まっている。足下の製造業生産は好調な輸出にもかかわらず、住宅・自動車需要の縮小の影響を受けているが、輸出の好調を映じて過去のリセッション時のような大幅な落ち込みを回避できている。

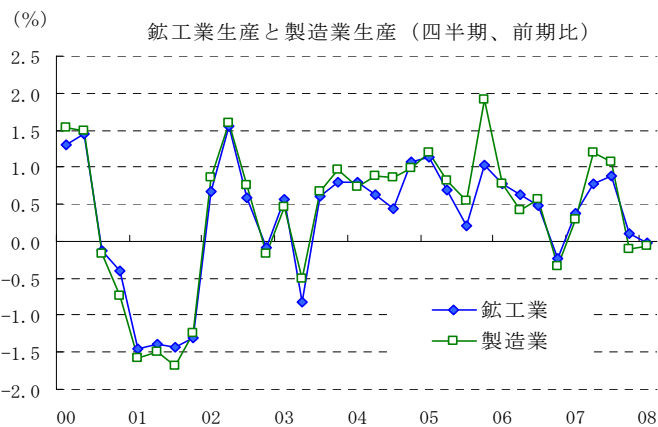
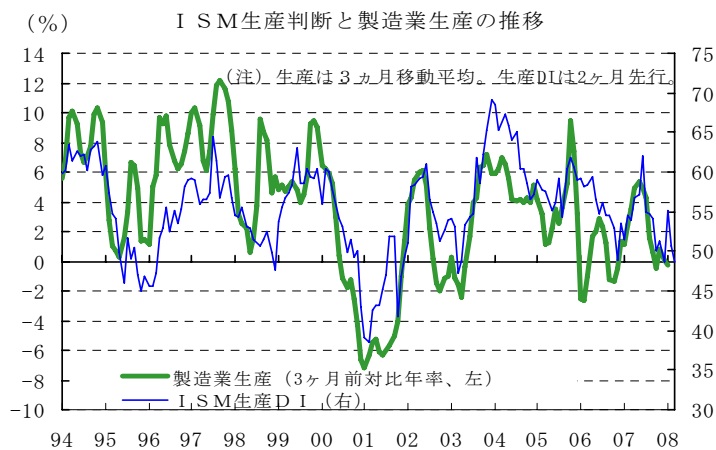
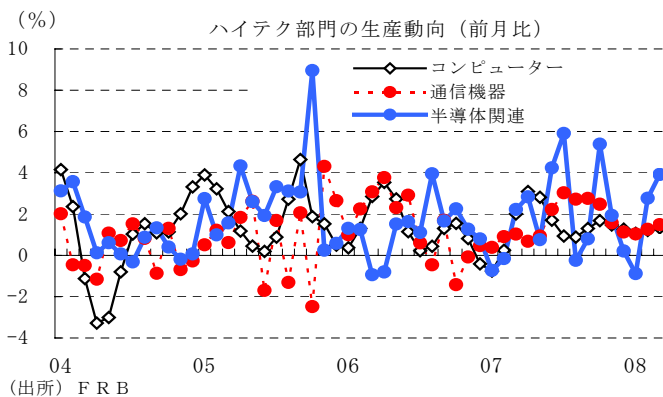
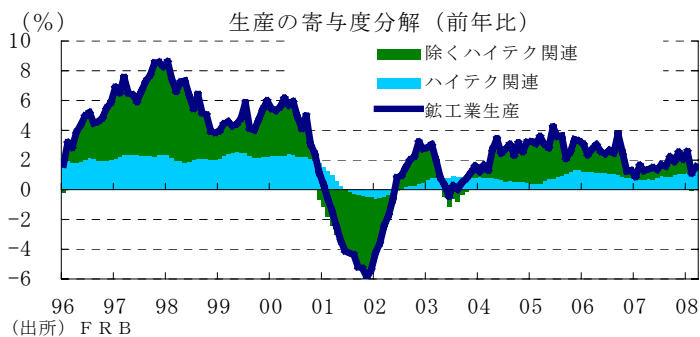
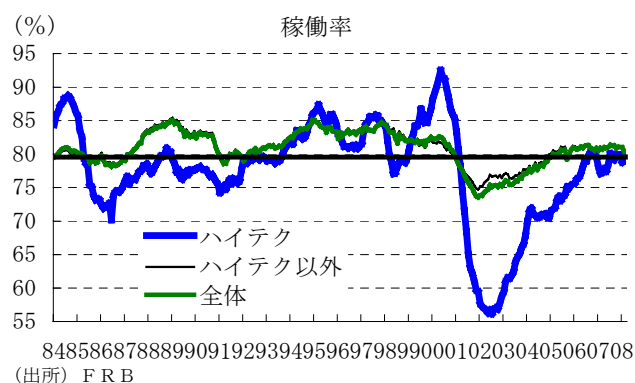
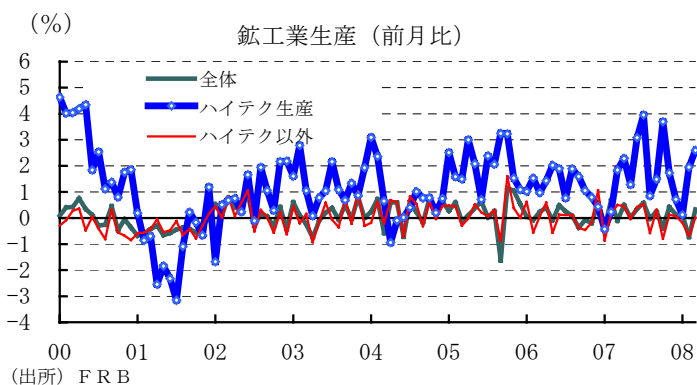
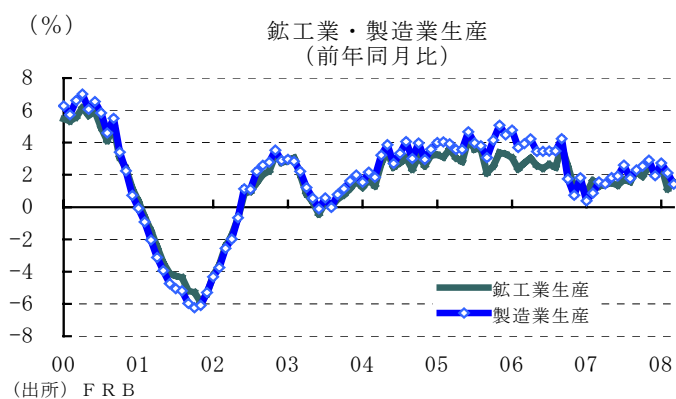
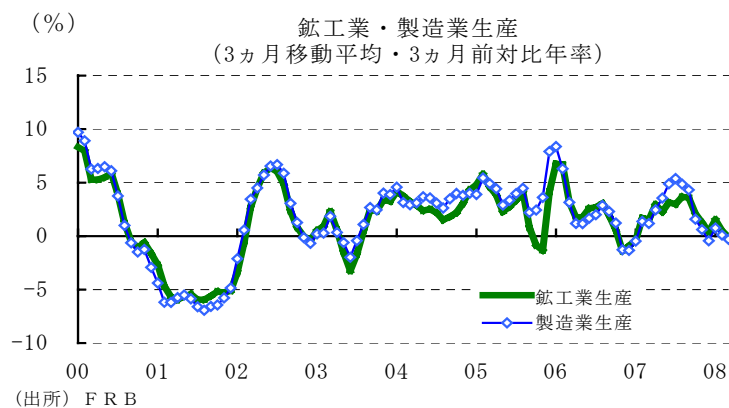
○セクター別では、自動車、一次金属、石油、プラスチック、一般機械が減少した一方、コンピューター、紙、食品、非鉄、その他、木材、家具、加工金属が拡大した。自動車関連の生産では、部品メーカーでのストによって自動車部品が前月比▲4.7%、その影響により完成車メーカーの生産が停止したため完成車生産が前月比▲6.6%と大幅に減少し全体で同▲5.4%と減少ペースが加速した。さらに、輸入製品との価格競争の激しい繊維等の生産も減少している。一方、ハイテク関連では半導体が前月比+3.9%、コンピューターが同+1.3%、通信機器が同+1.5%と加速したことにより、ハイテク生産は同+2.6%（前月同+2.0%）と拡大ペースが速まった。3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で+14.3%（前月+16.3%）と高い伸びを維持しモメンタムは強い。また、航空機部門の生産は部品不足によって落ち込んだ前月から持ち直し前月比+0.3%と増加、好調な受注を背景に前年同月比+7.2%と堅調さを維持している。受注残の大きさから当面この部門の生産は好調を維持するとみられ、ハイテクとともに今後の生産を下支えしよう。

鉱工業生産（Industrial Production and Capacity Utilization）

鉱工業生産			製造業 (NAICS)		鉱業	公益	ハイテク 関連	除ハイテク 関連	自動車関連	設備稼働率	製造業 (NAICS)	生産能力
07/07	+0.6	(+1.7)	+0.8	+0.6	▲0.9	+4.0	+0.5	+1.3	+81.4	+80.1	+0.2	
07/08	▲0.0	(+1.6)	▲0.4	▲0.2	+3.5	+0.9	▲0.6	▲1.4	+81.2	+79.6	+0.2	
07/09	+0.3	(+2.2)	+0.1	+0.1	▲0.3	+1.5	+0.3	▲2.7	+81.3	+79.7	+0.2	
07/10	▲0.4	(+1.9)	▲0.4	▲0.1	▲0.5	+3.7	▲0.8	▲1.5	+80.8	+79.2	+0.2	
07/11	+0.4	(+2.5)	+0.2	+1.8	+0.6	+1.7	+0.1	+0.7	+81.1	+79.3	+0.2	
07/12	+0.1	(+2.1)	+0.1	+1.2	▲0.7	+0.7	+0.1	+0.1	+81.0	+79.2	+0.2	
08/01	+0.1	(+2.6)	+0.1	▲1.4	+2.4	+0.1	▲0.2	▲1.7	+81.0	+79.2	+0.1	
08/02	▲0.7	(+1.1)	▲0.5	+0.3	▲3.6	+2.0	▲0.7	▲1.3	+80.3	+78.7	+0.1	
08/03	+0.3	(+1.6)	+0.1	+0.9	+1.9	+2.6	+0.0	▲5.4	+80.5	+78.6	+0.1	

(出所) F R B

(注) 数字は前月比、但しカッコ内は前年同月比。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。